

Cryopreservation Conference 2014

オーガナイザ：田中大介，成瀬 清，川口正代司，藤川清三
主催：基礎生物学研究所 IBBPセンター
共催：基礎生物学研究所 NBRPメダカ，生物機能解析センター光学解析室

超低温保存研究の新たな挑戦

ゲノム編集技術の登場により非モデル生物でも容易に様々な変異体の作出が可能になりました。それにより，増え続ける変異体や絶滅危惧種などの遺伝資源の維持は研究の質や方向性に直接影響を与えます。新規超低温保存技術の開発やガラス化メカニズムに関する基礎研究の最新情報を共有し共同研究の輪を広げませんか？



講演者

10月23日

- ・藤川 清三 (北海道大学)
- ・菊地 和弘 (農業生物資源研究所動物発生分化研究ユニット)
- ・伴野 豊 (九州大学農学研究院附属遺伝子資源開発研究センター)
- ・柏木 昭彦 (広島大学大学院理学研究科附属両生類研究施設)
- ・今井 啓雄 (京都大学霊長類研究所)
- ・蛭田千鶴江 (自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター)
- ・大村 勝幸 (近畿大学生物理工学部)
- ・松村 和明 (北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科)
- ・白樫 了 (東京大学生産技術研究所機械・生体系部門)
- ・高松 洋 (九州大学大学院工学研究院機械工学部門)

10月24日

- ・津田 栄 (産業技術総合研究所生物プロセス研究部門)
- ・櫻井 実 (東京工業大学パイオ研究基盤支援総合センター)
- ・石川 雅也 (農業生物資源研究所植物生産生理機能研究ユニット)
- ・田上 貴寛 (畜産草地研究所家畜育種研究グループ)
- ・楠 比呂志 (神戸大学農学部)
- ・枝重 圭祐 (高知大学農学部)
- ・高橋 恒夫 (京都大学再生医科学研究所幹細胞研究部門)
- ・森 史 (地球・人間環境フォーラム，国立環境研究所)
- ・上村 松生 (岩手大学農学部附属寒冷バイオフロンティア研究センター)
- ・中桐 昭 (鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター)
- ・稲葉 重樹 (製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター)
- ・藤江 昭彦 (医薬基盤研究所創薬支援戦略室)
- ・岩本 まり (熊本大学生命資源研究・支援センター)
- ・田中 大介 (基礎生物学研究所 IBBPセンター)

基礎生物学研究所 IBBPセンター (岡崎市)



大学連携バイオバックアッププロジェクト (IBBP) は，全国の大学や公設試験研究機関に所属する研究者が利用できる生物遺伝資源バックアップシステムです。IBBPセンターは基礎生物学研究所に集中バックアップ保管施設として設置され，平成25年より全国の研究者からお預かりしたサンプルのバックアップ保管を開始しています。また，共同利用研究の公募を行い研究者と共同で新規超低温保存法の開発を行っています。



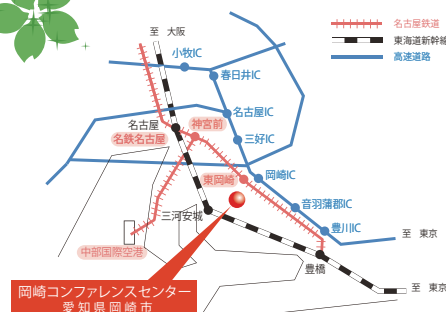
日程 2014年 10月23日(木)，24日(金)

場所 自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター
愛知県岡崎市明大寺町字伝馬8-1 東岡崎駅から徒歩15分

参加費 無料 (ポスター発表の登録は9月19日まで)

その他 平成27年度IBBP共同利用研究の公募説明会を行います

連絡先 Cryopreservation Conference 2014 事務局
TEL : 0564-59-5930 email : cryo2014@nibb.ac.jp



詳細は web サイトをご覧ください

<http://www.nibb.ac.jp/ibbp/cryoconf2014/>

